

えんぞく



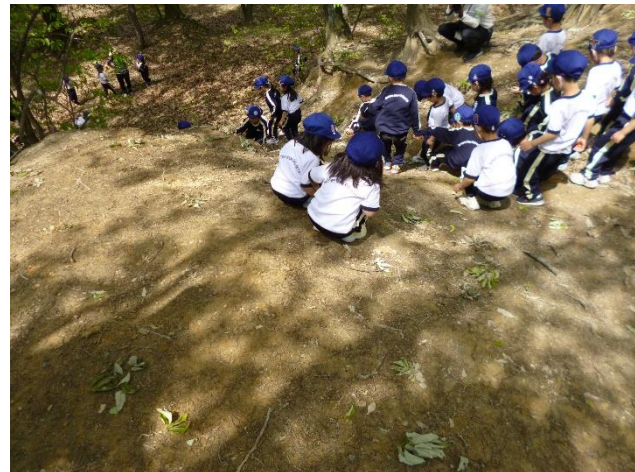
年少から進級し、年中として初めてのイベントである遠足がありました。

ずっと雨で延期になっていたため、子どもたちもどことなくそわそわ。ですが、しっかり友達と手を握り一生懸命歩く姿は、年少の時より大人びた様子です。

まだ着かないなあと窓の外を見ながら到着を楽しみにして

いたみんな。南千里公園についたときは、黄色い声があがりました。

先生の話をしっかり聞いたあと、お待ちかねの自由遊びです。子どもたちは一目散に好きな場所に走っていきます。



園長先生に崖にロープを張ってもらい、順番に並んで上から降

りたり、下から登ったり。いつもできない遊びに子どもたちはにこにこの笑顔。まだ四月なのに額にきらりと汗が光っていました。



お弁当を食べると先生の声に「お腹空いていたんだ～」
と言い走る子もいれば「まだ遊びたいよ～」と名残惜しい
様子の子も。それでもみんな先生の力を借りずにリュック
からシートを取り出し自分の場所はここにするの！と



満足気。いただきますの挨拶が終わると、とても嬉しそうにお弁当箱を開けていました。



お片付けをした後はまた遊びの時間です。お腹い
っぱいになりパワーアップしたのか、場所に慣れ
たのか午前中より元気な声が聞こえてきます。

去年は怖がっていた崖もへっちゃら、虫も触って、
植物をじっと観察して、自然とたくさんふれあい

太陽の下で呼吸する子どもたち。幼稚園を出てもひとりひとりの「これが好き」「これがしたい」
という欲求や興味が伝わってきます。

帰りのバスはみんな少しお疲れの表情でしたが、楽しかったねと話しかけてくれる子どもたち



に何がいちばん楽しかったか聞くと「ぜんぶだ
よ～」と笑顔が戻ってきました。

